

[様式7資料 表]

**「貸与奨学金継続願(編入学)」について**  
 大学へ編入学後に第二種奨学金の継続貸与を希望する場合

対象者	継続貸与を認める条件	貸与期間	編入学した大学への提出書類
・短期大学 ・高等専門学校 ・専門課程を置く専修 学校で本機構の奨学生 であった者で卒業又は修 了した者(注1)	①大学が定める編入学 制度に基づいて編入学 したこと ②卒業・修了後1年以内 であること(注1) ③編入学前の奨学金の 「返還誓約書」を提出 していること	編入学年月から 編入校が定める 修業年限の終期 まで	①「確認書兼個人情報取扱 いに関する同意書」 ②様式7 「貸与奨学金継続願(編入学)」 ③在学届(注2) ④「入学時特別増額貸与奨学金申 込書(編入学用)」及び添付書類 (注3)

(注1)卒業・修了が2025年3月であっても、卒業・修了前に「辞退」「廃止」「満期」等によってすでに貸与が終了  
 しており、この貸与終了から編入学年月までの間に1年が経過した者は、対象となりません。

(注2)在学届の提出は、原則としてスカラネット・パーソナルから行ってください。様式で提出する場合は、学校で手  
 について確認してください。すでに提出済の場合は添付不要です。

(注3)入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は、「入学時特別増額貸与奨学金申込書(編入学用)」に  
 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書(在学大学等・大学院共通)」の提出が必ず必要です。  
 また、2026年度より「国の教育ローン」を融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文の  
 コピー(圧着はがきの場合は宛名面のコピーも併せて添付してください)の提出は不要となりました。

○利率算定方法の選択について

①利率固定方式

貸与終了時に、奨学金の交付に充てた資金の借換えに充てる固定利率の財政融資資金の利率が  
 返還完了まで適用されます。

将来、市場金利が上昇した場合も、市場金利が下降した場合も、返還利率は変動しません。

②利率見直し方式

貸与終了時は、奨学金の交付に充てた資金の借換えに充てる5年利率見直しの財投の利率が適用  
 されます。その後返還期間中の概ね5年ごと(減額返還が適用されている期間の月数を2で除した  
 月数及び返還の期限を猶予されている期間を除く)に各時点の財投の利率が適用されます。

将来、市場金利が上昇した場合は、貸与終了時の利率より高い利率が適用されます。

一方、市場金利が下降した場合は、貸与終了時の利率より低い利率が適用されます。

**※ 裏面も確認してください ※**

## 「貸与奨学金継続願(編入学)」について

### ○振込口座について

「貸与奨学金継続願(編入学)」記入時に、あなた本人名義の口座がわかるものを手元に用意し、誤りのないよう記入してください。

### ○振込口座についての注意点

- ①あなた本人の預・貯金口座ですか(あなた本人以外の口座は使用できません)。
- ②銀行等の普通預金又は、ゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。
- ③「貸与奨学金継続願(編入学)」に記入した本人氏名(カタカナ)と口座名義人(カナ)が同じですか。
- ④金融機関名、店名、店番号及び口座番号(ゆうちょ銀行以外の場合)、又は記号と番号(ゆうちょ銀行の場合)は正しいですか。(注1)
- ⑤この通帳は、1年以内に記帳できましたか(=休眠口座になっていない、かつ、解約していない口座である)
- ⑥農協、信託銀行、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、インターネット專業銀行、コンビニ銀行、NISA口座等は振込みできません。(注2)

(注1) 3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。

(注2) 一部の信用組合は振込みできません。

(注3) 機構の取扱金融機関のインターネット支店は可能です。

### ○ゆうちょ銀行の例

- ・ゆうちょ銀行の場合、「記号」及び「番号」を記入します。
- ・「記号」と「番号」の間に数字がある場合、その数字は記入しないでください。

例 1○○○○0-1-○○○○○○○○1  
(5桁) ↑ (最大8桁)  
記入しない

- ・「店名」や「口座番号」は使用しませんので、十分注意してください。

### ○ゆうちょ銀行以外の金融機関の例

- ・「金融機関名」、「店名」、「店番号」及び「口座番号」を記入します。
- ※類似した名称には注意し、誤りのないよう記入してください。

例 「埼玉りそな銀行」と「りそな銀行」、「信用金庫」と「信用組合」、「○○支店」と「○○駅前支店」を

ゆうちょ銀行

記号: 1\*\*\*\*0      番号: \*\*\*\*\*\*1

支店名: キコウ知ウ

株式会社ゆうちょ銀行  
(金融機関コード: 9900)

この口座を他金融機関からの振込みの受取口座として利用される際は、次の内容を指定ください。  
【店名】一丸ハ(読み:イチキスウハチ)  
【店番】198 【預金種目】普通預金 【口座番号】0123456

普通預金      銀行

支店名: キコウ知ウ

支店番号: \*\*\*\*      口座番号: \*\*\*\*\*

支店: ××支店      銀行: ××銀行

※ 表面も確認してください ※



### 貸与奨学金継続願(編入学)

独立行政法人  
日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおり編入学しましたので、奨学金貸与の継続をお願いします。

なお、奨学金貸与の継続を願うにあたり、私は、「確認書兼個人情報取扱いに関する同意書」・「奨学金案内」記載の「個人情報同意事項」、  
「貸与奨学金の申込資格」及び「保証委託約款」（機関保証加入の場合）を確認・承認したうえで、署名した「確認書兼個人情報取扱いに関する同意書」を本様式とともに提出します。

#### 【学生記入欄】

■重要事項確認(必須) 奨学金の申込みにあたって、以下の事項を全て確認し、チェック欄にチェックをつけてください。		確認しました
①	あなたは編入前の学校(短期大学・高等専門学校・専門課程を置く専修学校)を2025年4月以降に卒業または修了しましたか。	<input type="checkbox"/>
②	あなたは2026年4月以降に転入校(現在の学校)へ編入しましたか。	<input type="checkbox"/>
③	第一種奨学金の貸与を受けていた人が、本様式を提出する場合は、第二種奨学金に変更されて継続されます。	<input type="checkbox"/>
④	入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は「貸与奨学金継続願(編入学)」と併せて「入学時特別増額貸与奨学金申込書(編入学用)」および添付書類の提出が必要です。	<input type="checkbox"/>
⑤	在学中の学業成績や家計状況が基準を満たさない場合、奨学金が受けられなくなることがあります。	<input type="checkbox"/>
⑥	奨学金支給中に様々な届出や報告などを求めることがあります。 必要な手続きを行わない場合、奨学金の振込みが遅れたり、止まったりする可能性があります。	<input type="checkbox"/>
⑦	貸与奨学金はあなた本人に返還の義務があり、期日までに返還誓約書を提出しなければなりません。 提出しない場合、採用が取り消されます。また、借りる金額が大きくと返す時の負担も大きくなります。 貸与月額は、月々必要となる金額をよく考えて選ぶ必要があります。	<input type="checkbox"/>
⑧	貸与奨学金の返還を延滞すると、延滞金が賦課されます。延滞が長くなると法的措置等が行われることがあります。 また、奨学金の返還が困難になった場合は、願出により、毎月の返還額を2/3、1/2、1/3又1/4に減額し返還期間を延長する「減額返還制度」や、一定期間返還期限を先延ばしする「返還期限猶予制度」を利用できる場合があります。	<input type="checkbox"/>

※黒線太枠内は学生本人が記入してください。

#### ◆基本情報

データ種別	誓約日			性別 (該当の数字に○)	本人氏名(カタカナ)		
	年(西暦)	月	日		※左詰め・「姓」と「名」の間は1マス空ける・濁点(・)等は1マス使用		
4 0 1 0	2 0 2 6			男 1 3			
学籍番号(学生証の番号) ※左詰め				本人漢字氏名 ※左詰め・「姓」と「名」の間は1マス空ける・濁点(・)等は1マス使用		生年月日 年(西暦) 月 日	

#### ◆学校情報(転出・編出校)

転出校名	編入前の学校の入学年月		前(現)奨学生番号
	年(西暦)	月	
	2 0		2 0

#### ◆学校情報(転入・編入校) ※赤線太枠内は転入(編入)校担当者が記入してください。

学校番号	転入(編入)校名	入学時特別増額貸与奨学金 (該当の数字に○)					貸与希望月額 十万 万 千 百 十 一				保証区分 (該当の数字に○)		利率の算定方法 (該当の数字に○)			
		希望しない	10万	20万	30万	40万	50万	0	0	0	0	人的	機関	利率 固定方式	利率 見直し方	
1 0 3 0 0 4		0	1	2	3	4	5	0	0	0	0	0	1	1	2	
区分	学部・学科・分野 コード※右詰め	貸与始期 年(西暦) 月		貸与終期(予定) 年(西暦) 月		学種	学細	貸与種別	採用種別	昼夜課程 (該当の数字に○)		修業年限	通学別 (該当の数字に○)	編入学年	編入学年月日 年(西暦) 月	
0 0		2 0 2 6	0 4	2 0	0 3	4	0 8	6		昼 1	夜 2	0	自宅 1	自宅外 2	2 0	

#### ◆口座情報

奨学金振込口座 (該当の数字に○)					金融機関情報を記入					
ゆうちょ銀行	銀行 (ゆうちょ銀行以外)	信用金庫	労働金庫	信用組合	※振込口座は「奨学生本人名義」の普通預金口座(ゆうちょ銀行は通常貯金口座)に限ります。 ・「0 ゆうちょ銀行」を選択した方 ・「1~4 ゆうちょ銀行以外の金融機関」を選択した方					
0	1	2	3	4	ゆうちょ銀行					
					記号※左詰め	ゆうちょ銀行		番号※右詰め		
					1	0		1		
ゆうちょ銀行以外の金融機関										
金融機関名(カタカナ)※左詰め					店名(カタカナ)※左詰め			店番号	預金種目	口座番号※右詰め
					銀行 信用金庫 労働金庫 信用組合			支店 出張所	普通 (総合)	

#### 【学校担当者記入欄】

上記のとおり、編入学により本学に転入したことを証明し、願出は適当と認めます。

転入(編入)校の証明 年 月 日

学校名 埼玉大学

学校長 学長 重原 孝臣

電話番号	担当者氏名
048-858-3033	

ご提供いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務及び奨学金貸与業務(返還業務を含む。)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む。)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

必ず裏面の約款も両面コピーしたものを使用してください。

貸与

[貸与奨学金]確認書兼個人情報取扱いに関する同意書

提出用(表面)

[大学]

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、大学へ編入学したことにより、独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という)の奨学金の継続貸与を願い出るにあたり、奨学金案内の記載内容及び以下に記載の貸与申込の条件、個人情報取扱いに関する各同意条項、機構の諸規程並びに裏面記載事項について、確認し、同意のうえ、返還することを確約し、本確認書兼個人情報取扱いに関する同意書を提出します。また、機構に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が利用することに同意します。機関保証を受ける場合には、保証機関(公益財団法人日本国際教育支援協会)に支払うべき保証料は、機構が奨学金の交付の際にあらかじめ貸与金額から差し引いて支払うこととしてください。

※必ず本人が記入してください。

奨学金申込時の申込ID (注)
提出年月日(西暦)
年 月 日
学校名
学部・課程・分野
学科・専攻・研究科
学籍(学生証)番号
フリガナ
氏名
住所
電話番号(自宅)
電話番号(携帯)
生年月日
西暦
年 月 日
性別(任意)
男・女

※飛び級等で、申込者本人(あなた)が未成年(18歳未満)の場合は、親権者欄のある書式に記入が必要です。書式については学校へお問い合わせください。

(注) 編入学前の学校で貸与を受けていた貸与奨学金の申込時における申込IDを記入してください。申込IDはZD又はYDで始まる10桁の英数字です。不明な場合は空欄で構いません。

【個人情報取扱いに関する同意条項】 機構における、個人情報取扱い機関への登録及び利用は、貸与奨学金の返済を延滞した場合のみ行います。

(個人情報取扱い機関への登録)

1. 私は、貸与奨学金の返済が延滞した後は、下記の個人情報(その履歴を含む)が機構が加盟する個人情報取扱い機関に登録され、同機関及び同機関と提携する個人情報取扱い機関の加盟会員によって自己の与信取引上の判断(返済能力又は転居先の調査をいう。ただし、返済能力に関する情報については返済能力の調査の目的に限る)のために利用されることに同意します。また、私は、延滞した後は、機構が加盟する個人情報取扱い機関及び同機関と提携する個人情報取扱い機関に私の個人情報(当該各機関の加盟会員によって登録される契約内容、返済状況等の情報のほか、当該各機関によって登録される破産等の官報情報等を含む)が登録されている場合には、機構がそれを債権管理(転居先の調査を含む)のために利用することに同意します。

Table with 2 columns: 個人情報, 登録期間. Rows include: 氏名、生年月日、性別、住所...; 貸与金額、貸与日、最終返済日...; 機構が加盟する個人情報取扱い機関...; 官報の情報; 登録情報に関する苦情を受け調査中である旨の情報; 本人確認資料の紛失・盗難等の本人申告の情報.

- 2. 私は、前項の個人情報が、その正確性・最新性維持、苦情処理、個人情報取扱い機関による加盟会員に対する規則遵守状況のモニタリング等、個人情報の保護と適正な利用の確保のために必要な範囲内において、個人情報取扱い機関及びその加盟会員によって相互に提供又は利用されることに同意します。
3. 前2項に規定する個人情報取扱い機関は、各機関で行います(機構ではありません)。
①機構が加盟する個人情報取扱い機関: 全国銀行個人情報センター https://www.zenginkyo.or.jp/pcic/
②同機関と提携する個人情報取扱い機関: ㈱日本信用情報機構 https://www.jicc.co.jp/ ・㈱シー・アイ・シー https://www.cic.co.jp/ (代位弁済後の情報提供について)
4. 私は、機構に対し、私が保証委託契約を締結した委託先から機構が代位弁済後の完済等の情報を取得し、これを個人情報取扱い機関に提供することを依頼し、その情報が個人情報取扱い機関に登録されることに同意します。

左記の個人情報取扱い機関では、本書面の書き方を含め奨学金に関するご質問にはお答えできません。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

確認書兼同意書は、本人控としてコピーを取り返還誓約書を提出するまで大切に保管してください。

学校番号 1 0 3 0 0 4 0 0

黒又は青の摩擦等で消えないボールペンを使って記入してください。

